

(様式第5-2号)

## 念 書

平成 年 月 日 (場所) \_\_\_\_\_ において  
(第三者) \_\_\_\_\_ の不法行為により (被保険者) \_\_\_\_\_ の  
被った傷病について、介護保険法による保険給付を受けた場合は、私が第三者  
に対して有する損害賠償請求権を介護保険法\*第21条第1項の規定によって  
保険者が給付の価額の限度において取得、行使し、かつ賠償金を受領すること  
に異議のないことを、ここに書面をもって申し立てます。

- 1 第三者と示談を行おうとする場合は、必ず前もって貴職にその内容を申し  
出ること。
- 2 第三者に、白紙委任状を渡さないこと。
- 3 保険給付額の限度において自動車損害賠償責任保険（責任共済）損害賠  
償金を貴職が優先して受領されること。
- 4 貴職が第三者に対して、損害賠償請求する際、今回の事故に関わる資料(介  
護給付費明細書等)を損害保険会社等に提供することに同意します。

平成 年 月 日

(被保険者) 住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (印)

\_\_\_\_\_ 市・町長 様

\*第21条第1項…市町村は、給付事由が第三者の行為によって生じた場合において、保険給付  
を行ったときは、その給付の価額の限度において、被保険者が第三者に対して有する損害賠償の  
請求権を取得する。